

## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。  
 平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。  
 さて、この度、別表に掲げる項目につきまして検査内容の変更をさせていただきますことになりましたので、取り急ぎご案内いたします。  
 誠に勝手ではございますが、事情ご賢察の上、何卒ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

敬白

※※

**■ 検査内容変更項目**

実施期日（注1）平成26年 9月30日(火)受付分より  
 実施期日（注2）平成26年10月 1日(水)受付分より

### ● 検査内容変更一覧

コード (統一コード)	検査項目名	変更箇所	新	旧	備 考	注
34355 (3L210)	ソニサミド	検査方法	LA法	EIA法	現行試薬の販売中止	注1
31505 (5G300)	TSH刺激性レセプター抗体 (TSAb)	検体量 検査方法 基準範囲	血清 0.5mL EIA法 120以下 %	血清 1.2mL RIA法 180未満 %	現行試薬の販売中止	注1
34420 (3L265)	クロロプロマジン	検体量 検査方法	血清 1.0mL LC-MS/MS法	血清 2.5mL GC-MS法	LC-MS/MS法の採用	注1
34550 (3L310)	イミプラミン・デシプラミン	所要日数	6~8日	8~14日		
28010 (5J228)	TARC (Th2ケモカイン)	検査方法 所要日数 報告下限値	CLEIA法 3~5日 100 pg/mL	EIA法 5~8日 125 pg/mL	検査内容の変更	注2

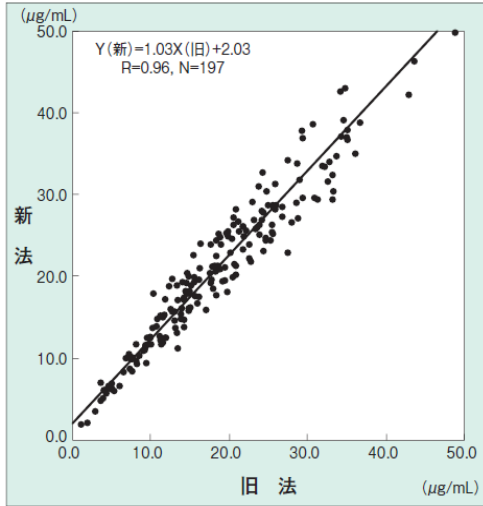
### ● 新規受託開始項目一覧

コード (統一コード)	検査項目名	検体量 (mL)	容器	保存	検査方法	基準範囲	所要日数	備 考	注
23560 (5A120)	lgGインデックス	血清 0.7  髄液 0.7	T1 ↓ S3  S3	冷蔵	TIA/ ネフェロメトリー法	インデックス 0.73 以下 lgG髄液 lgG血清 アルブミン髄液 アルブミン血清	4~5日	血清と髄液の提出をお願いします。 基準範囲の設定はインデックスのみ その他の成分の基準範囲は未設定 (単位：mg/dL)	注2

## 項目名 ソニサミド

現行試薬の販売中止に伴い、同一メーカーが販売するラテックス凝集法(LA)による試薬に変更致します。

### 新旧二法の相関図

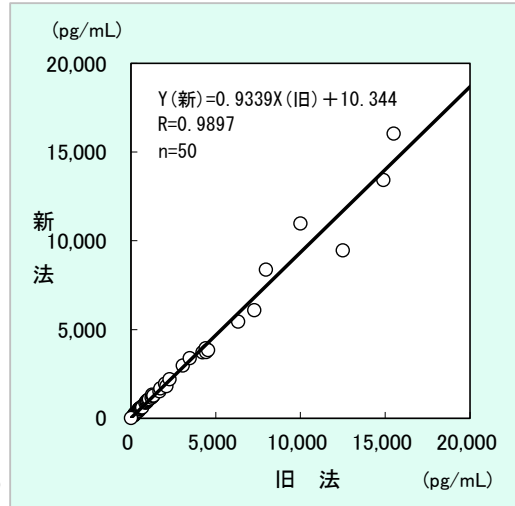


(社内検討データ)

## 項目名 TARC

検査方法をEIA法からCLEIA法へ変更します。  
なお、この変更に伴う基準範囲の変更はございません。

### 新旧二法の相関図



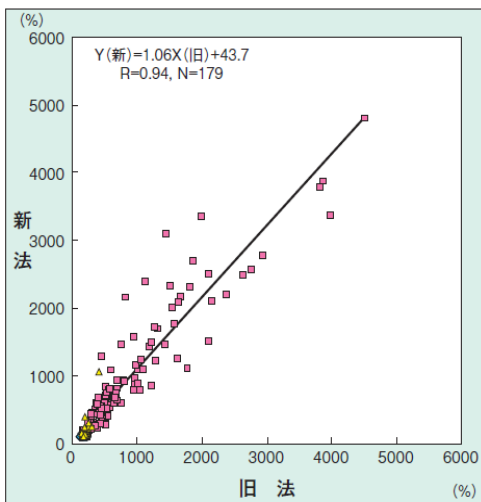
(社内検討データ)

## 項目名 TSH刺激性レセプター抗体(TSAb)

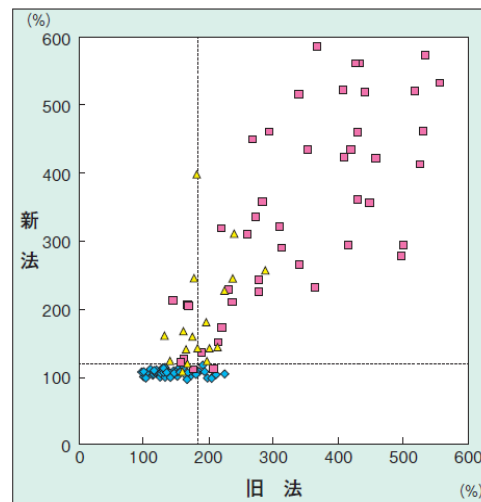
測定試薬を同一メーカーが販売するnon-RIA試薬に変更致します。  
新法採用により感度および特異性が向上し、未治療バセドウ病、バセドウ病再発での診断精度が向上致します。  
本変更に伴い、基準範囲をメーカー推奨基準範囲に変更致します。

### 新旧二法の相関図

[全体]



[低値域]



■ …未治療バセドウ病    ▲ …バセドウ病再発    ◆ …健常人

(メーカー検討データ)